

2021 年度 横浜市立大学 がんプロフェッショナル養成プラン

「次世代オンコロジー医療スタッフ」養成 インテンシブプログラム 出願要項

この度は、横浜市立大学大学院医学研究科の多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材（がんプロフェッショナル）養成プラン」の「次世代オンコロジー医療スタッフ」養成インテンシブプログラムの出願要項をご請求いただき、ありがとうございます。

1 2021 年度 インテンシブプログラムのご案内

横浜市立大学大学院医学研究科のがんプロフェッショナル養成プランでは、短期間でエッセンスを学べる「次世代オンコロジー医療スタッフ」養成インテンシブプログラムを開講します。

「次世代オンコロジー医療スタッフ」とはがんの遺伝子情報をはじめとするバイオインフォマティクスを有効に活用することで Precision Medicine を実現し、最先端医療を希少がんや小児、AYA 世代のがん患者にも提供することを可能にする医療スタッフです。

- 1) 遺伝子情報をがんの治療にいかに使うか
- 2) 難解な遺伝子の検査結果をどのように患者に伝えるか
- 3) 遺伝子の検査がもたらす倫理的、社会医学的問題にどう対処するか
- 4) 専門家が少ない希少がん患者や小児がん患者、AYA 世代患者とその家族に、Precision Medicine の恩恵をいかに届けるか

という次世代のがん医療に興味のある医療スタッフの学習の場を提供します。

2 募集人員

(1) 募集人員

8名／年間

(2) 履修期間

6か月または12か月（受講者との調整により決定します。）

3 履修科目内容

(1) プログラムの概要

【医学インテンシブプログラム】

	科目名	授業形態	単位
必修	先端的がん臨床研修	実習	2
	臨床腫瘍学概論	講義	1
	ゲノム医学	講義	2
	臨床研究入門1	講義	1
	6単位分		

【履修対象者】

医師、看護師、薬剤師、後期研修医、横浜市立大学医学研究科医科学専攻大学院生 等

【看護学インテンシブプログラム】

	科目名	授業形態	単位
必修	がん共通特論Ⅰ	講義	1
	がん共通特論Ⅱ	講義	1
	がん共通特別演習	演習	1
	がん共通特別実習	実習	2
	臨床研究概論	講義	1
6単位分			

【履修対象者】

看護師、横浜市立大学医学研究科看護学専攻大学院生 等

※「がん共通特別演習」及び「がん共通特別実習」は、医科学インテンシブプログラムの「臨床腫瘍学概論」及び「先端的がん臨床研修」を読み替えます。

(2) 必修科目内容

【医科学インテンシブプログラム】

先端的がん臨床研修	2単位	e-ラーニング対応
化学療法、放射線療法、緩和医療の講義と演習を通して、がんに関わる医療職が知っておくべき知識を身に着ける。病院で行われるキャンサーボードの中の、骨転移キャンサーボード、地域連携キャンサーボードに参加し、多職種、複数医療機関の討論を通じて、がんのチーム医療を体験する。		
臨床腫瘍学概論	1単位	e-ラーニング対応
附属病院で月2回/1時限行うキャンサーボードの他、がんプロ合同セミナー、がんプロ公開セミナーを活用してがん診療のトピックスを学ぶ。		
ゲノム医学	2単位	e-ラーニング対応一部
本コースで最も新しい学習プログラムで、がんの遺伝子学的診断の理論と方法を学ぶ。その際に避けて通ることのできない遺伝に関わる諸問題に対する知識と解決策を学ぶ。さらに、希少がん、小児がん、AYA世代のがんに特化した遺伝子学のエッセンスを学ぶ。		
臨床研究入門1	1単位	e-ラーニング対応一部
臨床研究に関する研究デザインや統計学事項の基礎を系統的に概説する。また、ヒトを対象とした医学系研究を実施する研究者のリテラシーとして各種の規制や動向、政策上の課題について学ぶ。		

【看護学インテンシブプログラム】

がん共通特論 I	1 単位	
最新のがん診療を知り看護臨床に応用できる能力、社会医学的、倫理的問題に看護の観点から対応できる能力、チームを通してがん患者の QOL を支える能力育成を目指します。		
がん共通特論 II	1 単位	
希少がん看護を視野に入れた、臓器横断的な集学的治療法の治療方針、治療・ケアに必要な実践知識・技術、管理法の体得、また新規治療法とその有害現象、ゲノム関連の基礎的・臨床的・倫理的事項を了解しつつ、がん患者に対してチーム医療の要となって寄り添える能力育成を目指します。		
がん共通特別演習	1単位	e-ラーニング対応
附属病院で月 2 回、1 時限行うキャンサーボード、がんプロ合同セミナー、がんプロ公開セミナーを活用して、臨床腫瘍学の基礎、先端的医療及びそれに準じた看護について学びます。		
がん共通特別実習	2単位	e-ラーニング対応
転移や要口腔ケア患者の治療方針を決定するためのキャンサーボードに参加し、専門医や看護部、薬剤部等の多職種間連携を通じて患者の治療法を決定する実習に臨む。がん診療の主流となる precision medicine を体得し、かつそれをチーム医療のパフォーマンスとして臨床応用できる看護師育成を目指します。		
臨床研究概論	1 単位	e-ラーニング対応一部
臨床研究のデザインや統計学を系統的に概観し、ヒトを対象とした医学系研究に関する研究者リテラシーについて学び、がん看護の研究課題や方法論について展望します。		

(3)修了認定

必須科目(上記6単位)を履修の上、修了認定のための試験に合格した者には、修了証書を授与する予定です。

5 出願手続き方法

入学を希望する方は、次の書類を出願期間内に提出して下さい。

提出書類	注意事項
履歴書(願書)	用紙は本学交付のもの
志望理由書	用紙は本学交付のもの
写 真	縦3cm×横3cmのもの2枚 ※履歴書受付前3か月以内に撮影したもの (1枚:出願書に貼付、1枚:学生証に使用)
卒業証明書	最終出身学校の卒業証明書1通
成績証明書	最終出身学校の学業成績証明書1通(厳封)
健康診断書	用紙は本学交付のもの
勤務先所属長の承諾書	就職している者のみ提出。

住民票の写しの原本	<p>横浜市内出身者のみ(提示のみ、提出不要)</p> <p>※ 横浜市内出身者とは、入学日の1年以上前(2020年4月1日以前)から、引き続き本人又はその扶養義務者が横浜市内に住所を有する方をいいます。入学金の市内扱いを受ける場合には、出願手続窓口に次の書類を提示する必要があります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>該当事項</th><th>提示書類</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本人が横浜市内に住所を有する場合</td><td>入学日の1年以上前から横浜市に在住の記載がある、本人の住民票抄本(本籍地記載のないもの)の写しの原本</td></tr> <tr> <td>扶養義務者が横浜市内に住所を有する場合</td><td>入学日の1年以上前から横浜市に在住の記載がある、扶養義務者の住民票抄本(本籍地記載のないもの)の写しの原本及び本人との扶養関係を証明する書類(例えば給与支払者の証明、健康保険証等の写し)</td></tr> </tbody> </table> <p>上記の扶養義務者とは、直系血族及び兄弟姉妹、また特別な場合は3等親内の親族で本人の主たる生計を事実上維持している方です。</p> <p>※提出書類は出願手続日より1か月以内の発行日のものをご提出ください。</p> <p>※外国人の場合は、在留カードのコピーを合わせてご提出ください</p>		該当事項	提示書類	本人が横浜市内に住所を有する場合	入学日の1年以上前から横浜市に在住の記載がある、本人の住民票抄本(本籍地記載のないもの)の写しの原本	扶養義務者が横浜市内に住所を有する場合	入学日の1年以上前から横浜市に在住の記載がある、扶養義務者の住民票抄本(本籍地記載のないもの)の写しの原本及び本人との扶養関係を証明する書類(例えば給与支払者の証明、健康保険証等の写し)
該当事項	提示書類							
本人が横浜市内に住所を有する場合	入学日の1年以上前から横浜市に在住の記載がある、本人の住民票抄本(本籍地記載のないもの)の写しの原本							
扶養義務者が横浜市内に住所を有する場合	入学日の1年以上前から横浜市に在住の記載がある、扶養義務者の住民票抄本(本籍地記載のないもの)の写しの原本及び本人との扶養関係を証明する書類(例えば給与支払者の証明、健康保険証等の写し)							
<p>入学検定料の 払込受付証明書</p> <p>入学検定料9,800円をゆうちょ銀行(郵便局)で払い込んだ際に交付される証明書(本学卒業生、横浜市立大学に週30時間以上勤務している方は納入する必要はありません。)</p>								

(1) 書類提出期間

2020年12月14日(月)～ 2021年1月12日(火)

(2) 提出方法

ア 窓口提出

出願期間内に医学教育推進課 学務・教務担当窓口(基礎研究棟2階)にて受け付けます。受付時間は、月～金曜日(平日)の 9時～16時 です。(12/26～1/3 を除く)

イ 郵送提出

封筒の表に「次世代オンコロジー医療スタッフ養成インテンシブプログラム入学願書在中」と朱書きし、速達簡易書留で郵送してください。

2021年1月12日(火)消印有効

郵送先

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9
横浜市立大学 医学教育推進課 学務・教務担当宛

6 選考方法及び合否について

(1) 選考方法

書類審査と面接(場合による)で総合的に判定します。

(2) 選考日程(面接)

面接をする場合は下記日程内で受験者と調整の上決定します。

2020年1月18日(月)～1月29日(金)

(3) 会場

横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学福浦キャンパス

【交通】 JR 京浜東北線 新杉田駅からシーサイドライン(15 分乗車)

京浜急行線 金沢八景駅からシーサイドライン(10 分乗車)

いずれも「市大医学部」駅下車徒歩 3 分

(4) 合格発表

3月上旬に本人宛てに合否結果を通知(郵送)します。

合格者には入学手続に関する書類をお送りいたします。

※合否について、電話等でのお問い合わせには応じることができません。

7 入学手続

入学オリエンテーションを実施予定。詳細については別途連絡いたします。

8 入学金及び履修料

(1) 入学金

市内出身者………14,100 円

市外出身者………28,200 円

・市内出身者とは、入学の日の 1 年以上前(2020 年 4 月 1 日以前)から、引き続き本人又はその扶養義務者が横浜市内に住所を有する方をいいます。

・本学卒業生、及び横浜市立大学に週 30 時間以上勤務している方は納入する必要はありません。

(2) 履修料

必要科目 6 単位分 88,800 円 (1 単位につき 14,800 円)

※本学入学後に科目等履修料が改定された場合は、改定後の科目等履修料が適用されることになります。

※本学医学研究科大学院生が本プログラムを受講する場合、入学検定料、入学金、履修料はかかりません。

9 留意事項

(1) 入学検定料・入学金及び提出書類は、いかなる理由があっても一切返還いたしません。

(2) 本選考に関する変更等が生じた場合は、ただちに出願者に通知します。

(3) 受講者には学生運賃割引証の交付及び学内諸団体への所属、その他正規の学生としての特典はありません。ただし、図書館は利用できます。

10 インテンシブプログラムに関する問い合わせ先

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学 医学教育推進課 学務・教務担当 045(787)2530

受付時間: 月～金曜日(平日)の 9 時～16 時 (12/25～1/3 を除く)